

## 製品構成

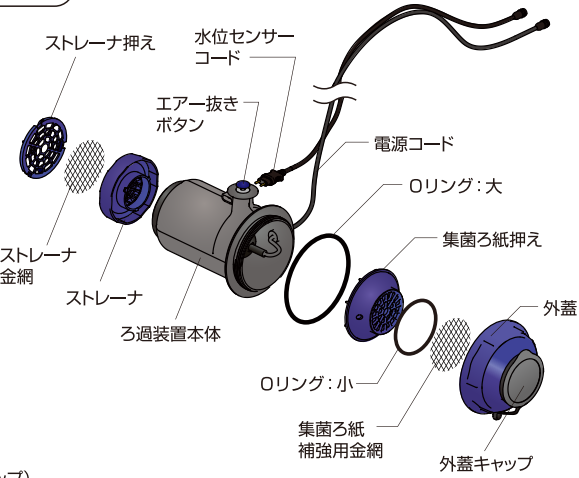
### 濃縮装置

#### バケツ



バケツキャップ  
(バケツ内側よりキャップ)

#### ろ過装置



取扱説明書

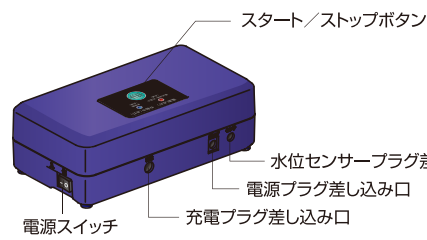


取扱説明DVD



ピンセット

#### 電源ボックス



スタート/ストップボタン

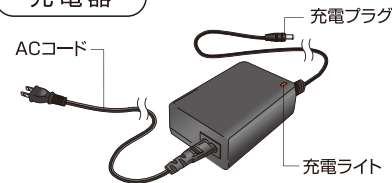
水位センサープラグ差し込み口

電源プラグ差し込み口

電源スイッチ

充電プラグ差し込み口

#### 充電器

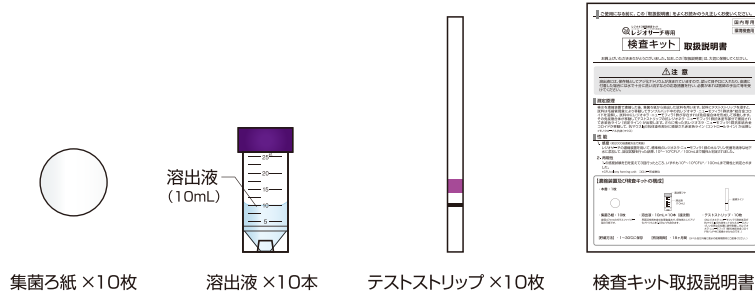


ACコード

充電プラグ

充電ライト

### 検査キット (10テスト入り)



本品は「濃縮装置」と「検査キット」で構成されたセット製品ですが、構成製品の一部を別途販売しております。お買い上げの販売店、または発売元までお申し込みください。

## レジオサーチの性能

○感度：約2000倍濃縮方法で実施 \*CFU: colony forming unit コロニー形成単位

本品の濃縮装置を用いて、標準株のレジオネラ・ニューモフィラ1群のホルマリン死菌を清浄な地下水に添加して、回収試験を行った結果、 $10^3 \sim 10^4$  CFU\*/100mLまで陽性と判定されました。

■各濃度に調整した検水をレジオサーチを使い検査した結果です。

レジオネラ属菌**濃度 (CFU/100mL)	$1 \times 10^4$	$1 \times 10^3$	$1 \times 10^2$
レジオサーチの判定	++ (強陽性反応)	+	- (陰性反応)

\*\*レジオネラ・ニューモフィラ1群

### 一般的な注意

1. 本品は、自主管理用のキットであり、検水中にレジオネラ・ニューモフィラ1群が本品の感度以上に存在するかをを検査するものです。
2. 本品は環境検査用のキットであり、医療行為や臨床診断などの目的に使用しないでください。
3. 付属の取扱説明書をよく読んでから使用してください。付属の取扱説明書以外の使用方法については、結果の信頼性を保障致しません。
4. △溶出液には、保存剤としてアジ化ナトリウムが含まれていますので、誤って目や口に入れたり、皮膚に付着した場合には水で十分に洗い流すなどの応急措置を行い、必要があれば医師の手当て等を受けてください。
5. 測定原理上、**生菌と抗原性が残存している死菌の区別はできません。**
6. 疑わしいような結果になった場合、公定法などで再試験することをお勧めします。
7. 検水の状況により、正しく検査できない場合があります。(過剰な泥水・ゴミの多量混入水・粘度の高い検水等)

発売元 <商品に関するお問い合わせ先>  
**新潟ハイオリサーチパーク株式会社**  
 新潟県新潟市秋葉区東島316-2  
 TEL 0250-25-1424 FAX 0250-25-1292  
 URL <http://www.nbrp.co.jp>  
 レジオサーチ専用サイト  
 URL <http://www.legiosearch.com>

電話受付時間：月～金曜日 午前9時～午後5時  
 休日：土曜・日曜・祝日・お盆・年末年始

for HACCP professionals  
**842581.com**  
<http://www.842581.com>

株式会社 **アーテック**

FAX 0120-842860 ☎ **0120-842581**  
 〒444-8691 愛知県岡崎市羽根町字若宮30番地  
 URL <http://www.842581.com/>  
 Eメール [artec@842581.com](mailto:artec@842581.com)

11060900

健康ビジネス連携政策

国内専用

環境検査用

充電式

お客様の  
**「安心・安全・信頼」のために**

# レジオネラ属菌検査セット (レジオネラ・ニューモフィラ1群の検査用) **レジオサーチ**

濃縮装置・検査キット



※付属バケツ使用イメージ

### 《使用目的》

自主管理として、温泉などの浴槽水やプール、空調機の冷却塔に使用している冷却水などに生息しているレジオネラ・ニューモフィラ1群を検査するものです。

【本法 (イムノクロマト法) (抗レジオネラ・ニューモフィラ1群モノクローナル抗体と金コロイドを使用)】

レジオサーチなら・・・  
**迅速・簡便に現場で検査できます**

(レジオネラ・ニューモフィラ1群の検査)

判定結果  
**早い**

通常：1時間以内

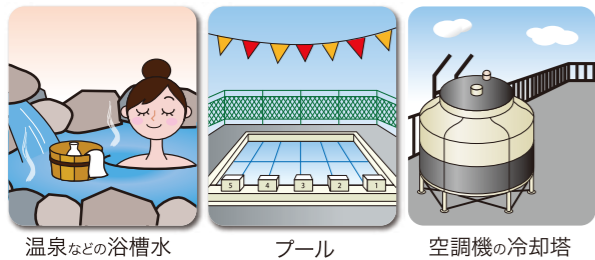


BRP-N 新潟ハイオリサーチパーク株式会社

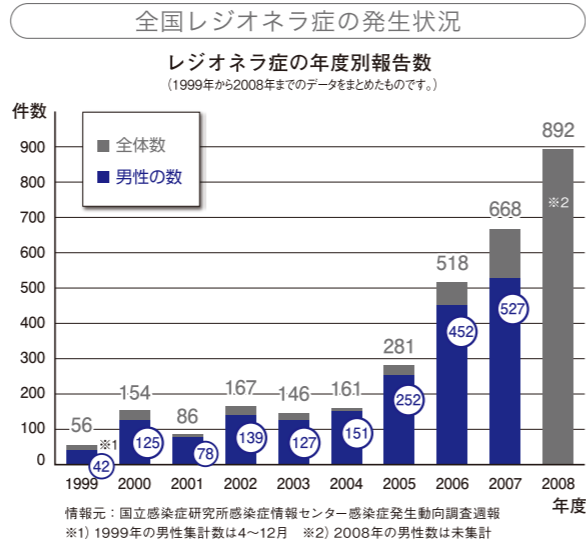
## レジオサーチの効果

自主管理として、温泉などの浴槽水やプール、空調機の冷却塔に使用している冷却水などに生息しているレジオネラ・ニューモフィラ1群を検査するものです。

検水中にレジオネラ・ニューモフィラ1群が本品の感度以上に存在するか否かを検査するためのもので、測定原理上、生菌と抗原性が残存している死菌の区別はできませんが汚染状況の把握ができます。



温泉などの浴槽水      プール      空調機の冷却塔



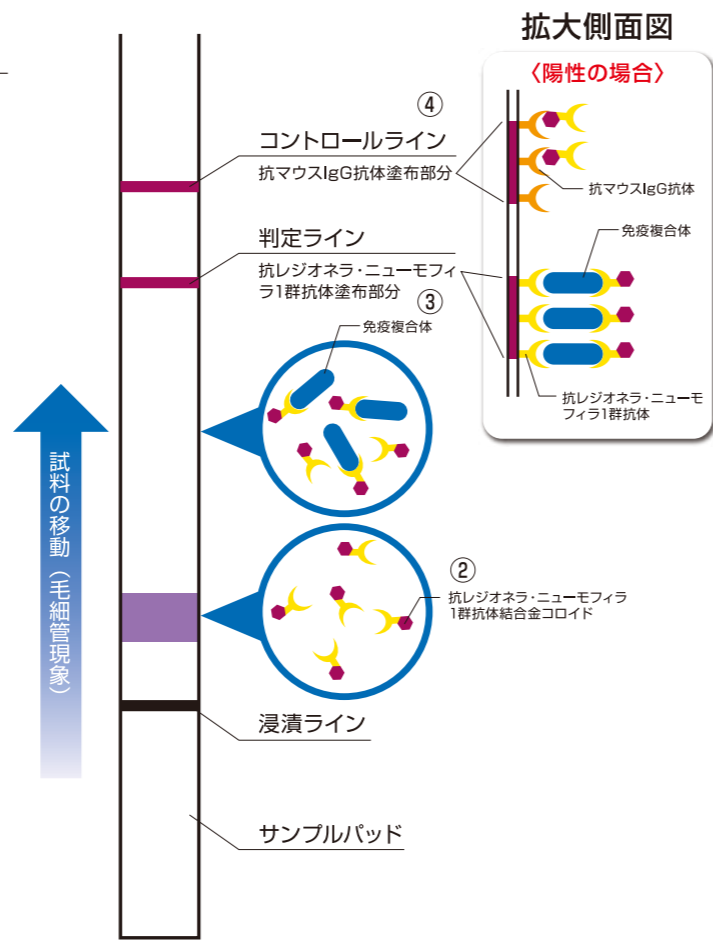
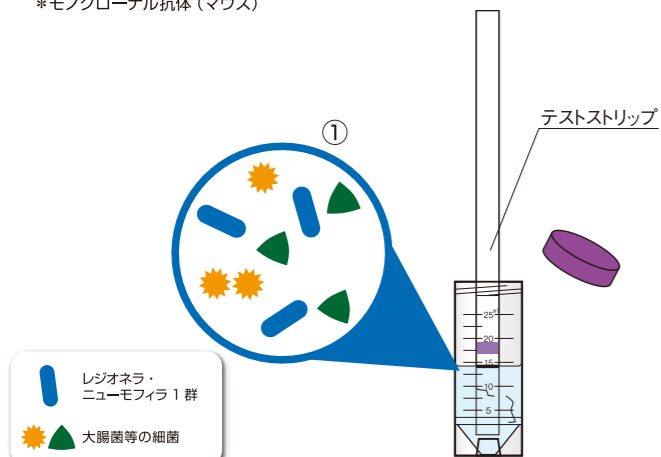
## イムノクロマト法とは？

### 測定原理

検水を濃縮装置で濃縮した後、集菌ろ紙から抽出した試料を用います。

- ① 試料にテストストリップを浸します。
- ② 試料は毛細管現象により移動してサンプルパッド中の抗レジオネラ・ニューモフィラ1群抗体\*結合金コロイドを溶解します。
- ③ 試料中にレジオネラ・ニューモフィラ1群が存在すれば、免疫複合体を形成して移動します。その免疫複合体が移動してテストストリップの抗レジオネラ・ニューモフィラ1群抗体塗布部分で捕捉されて、赤紫色ライン(判定ライン)が出現します。
- ④ さらに残った抗レジオネラ・ニューモフィラ1群抗体結合金コロイドが移動して、抗マウスIgG抗体塗布部分に捕捉され赤紫色ライン(コントロールライン)が出現します。

\*モノクローナル抗体(マウス)



## レジオサーチの検査方法(イムノクロマト法)

検水(温泉水など)を用意します。ろ過装置を専用バケットに取り付け、検水を約20Lろ過して、ろ過装置内の集菌ろ紙に集菌します。

検水の性状によりですが、約20Lの検水から集菌に要する時間が10~60分間程度必要です。

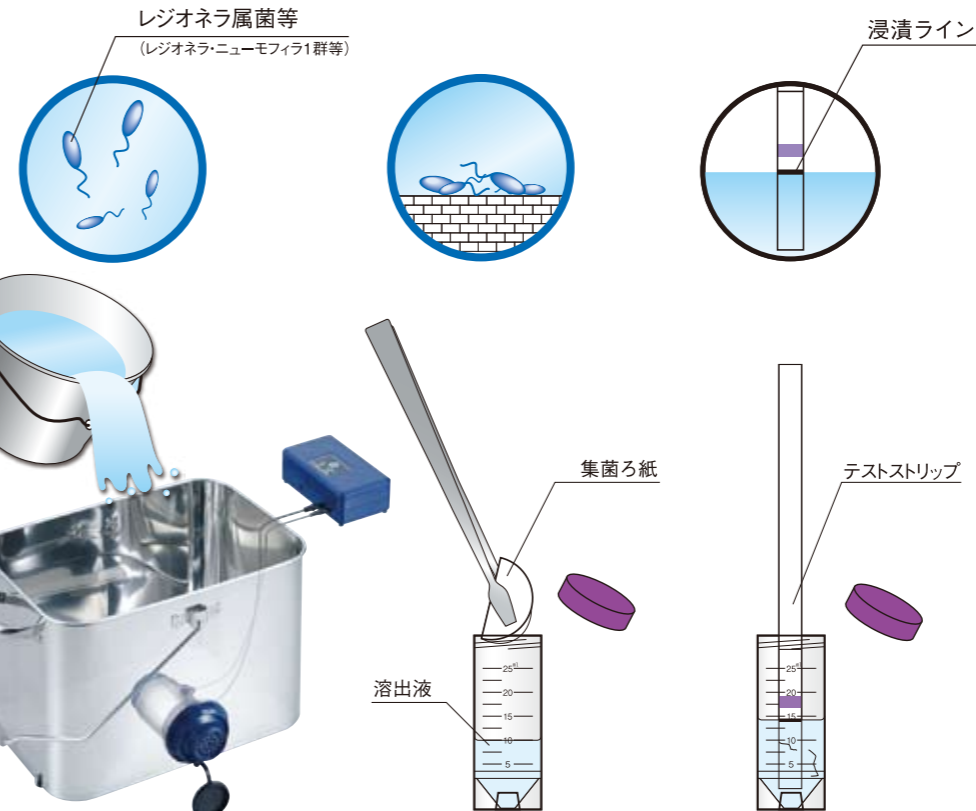
溶出液に集菌ろ紙を入れて上下に1分間攪拌して溶出します。

テストストリップを試料(ろ紙を溶出した液)に5~10秒間浸して、15分静置します。

判定結果  
**早い**  
通常：1時間以内

**判定**

陽性 陰性 未使用



### ● 従来の培養法(公定法)

検水約500mL~1L採水します。

検査施設に配送します。

寒天平板法で約1週間レジオネラ属菌を培養します。

レジオネラ属菌のコロニーをカウントします

**判定**

判定結果  
**遅い**  
約10日間